The12th TheaterX International Dance+Theater Festival IDTF 2016

第12回シアターX』国際舞台芸術

2016年6月4日[土]~7月10日[日] 劇場 東京・両国シアターX *** Theater X cai - Tokio



シュヴィッツの真実』を伝える風

その時あなたは 武器を取りますか? 筆を執りますか?

ユダヤ人絶滅収容所から奇跡的に生還した画家が伝える『アウシュヴィッツの真実』と 絶滅収容所に消えた15000人の子どもたちがひそかに描き残した絵と数編の詩―より

6月4日(土)~12日(日) 12:00~19:00 ギャラリーX_{カイ}

- ◆戦争は民から、家を、家族を、故郷を、国を、そして、命を奪います。 第二次世界大戦ではナチス・ヒトラーによるユダヤ人迫害で、当時ヨーロッ パ全域にいた 1100 万を超えるユダヤ人が難民となり、660 万人が飢餓や 病苦、強制労働、そしてアウシュヴィッツ(ポーランド)をはじめとする絶滅 収容所の餓死室で命を奪われた――その事実を伝えるのはドイツ軍が得意げ に撮った写真しかありません。しかしここに、ポーランドのふたりの画家が解 放後祈るように命を刻み込んで描いた画と、テレジン(旧チェコスロヴァキア) に収容された子どもたちが絶望の中でひそかに描いた絵と詩があります。
- ◆なぜ人が戦争をすることになるのか、なぜ人が人を殺せるのか、「日本の 若い人々に伝えてほしい」と、画家たちから託された展示です。

原画・資料・写真/野村路子(作家) 企画構成/山﨑園子





- ◆ヤン・コムスキー『夜のパレード』(上) ドイツ兵は強制労働への送迎を "パレード"と呼び、ドイツ の行進曲をユダヤ人に演奏させ、死体を含め人数の確認 をした。(画家から託された細密画複写写真 28 点)
- ◆ミェチスワフ・コシチェルニャック『コルベ神父』(左) 脱走した同胞の身代わりとなって餓死室へ送られたコルベ 神父や地獄の日々を描いた 500 枚あまりを遺し 1993 年 死亡。(未亡人より託された原画 19 点)



『鉄条網の向こう側の子どもたち』



絵《ちょうちょ》★ドリス・ヴァイゼロヴァー(1932年5月17日生 まれ、1944年10月4日アウシュヴィッツへ)

◆奇跡的に焼失を免れた 4000 枚の絵には、番号で呼 ばれた子どもたちに先生が 「あなたたちにはご両親からい ただいた名前があるのよ」と 呼びかけ記名され、生きた 証となり戦後調査され実名 が判明。(テレジン博物館より提 供された原画複写写真30点)



6月4日(土)、5日(日) 13:00~ ギャラリートーク

野村路子(作家·編集者·作品所持管理者)

/シアターXヵィ **助成**/EU・ジャパンフェスト 後援/ポーランド共和国大使館、チェコセンター東京、墨田区

ポーランド広報文化センター チェコセング INSTITUT POLSKI



6月5日(日) 18:00

アート・カンファレンス 死と対決して

"表現する"とは?

---東京大空襲と井上有一--劇場 シアターX カイにて 参加費 1000円









^{申込み・} お問合せ シアター Xヵ← TEL 03-5624-1181 FAX 03-5624-1166 〒130-0026 東京都墨田区両国2-10-14

JR総武線両国駅より西口左に3分/

